

果樹農家のみなさまへ、時季ごとの耳より情報をお届けします



雪になるか、雨になるか



- 雪はブドウ栽培の脅威です。これまでに大雪に見舞われる度に**ブドウ棚が倒壊**し、栽培面積が大きく減少しました。
- 最近では**せん定を早めに終わらせて**棚への負担を軽減させる農家が増えました。
- この他、予め天気予報に気を配り、支柱立て等の**事前対策が重要**です。
- 甲府では**日平均気温が3～4℃以下**の日で雪またはみぞれが認められます(☒)。
- 日平均気温は1日が終わる頃でないとは正確には分かりません。さらに**日最高気温7～8℃以下**の基準を加えると、雪またはみぞれの予測確率が高まり、一応の目安になります。

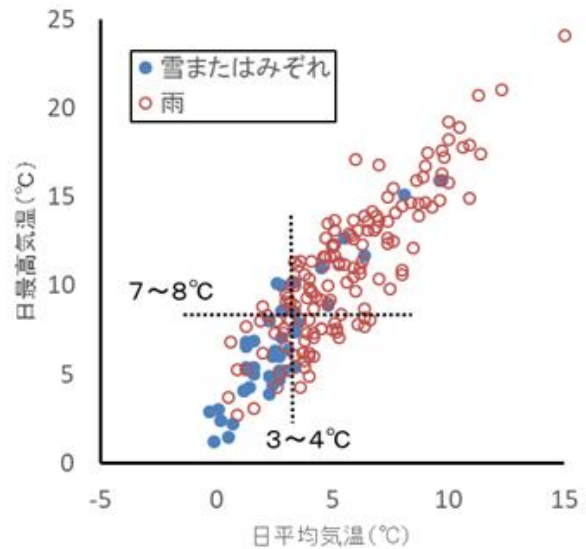


図. 日平均気温、日最高気温と降雪の関係(甲府) 2012～2021年の1,2月の降水日を解析した結果



RNA 農薬の開発



- 生物の細胞内では遺伝子を構成している **DNA** が一旦 **mRNA** に書き写され、タンパク質が作られ、生命が維持されます。
- この時に相応な **siRNA** を加えると mRNA が分解等を起こし、タンパク質を作れなくなる **RNA 干渉** が発生します(☒)。
- この現象を主に主にウイルスやがん等の**医療面**への応用研究が進んでいます。
- **農薬分野**では、遺伝子レベルで特定の害虫だけに作用して死に至らせます。環境への影響が少ない**殺虫剤**の開発につながると言われ、開発が期待されます。

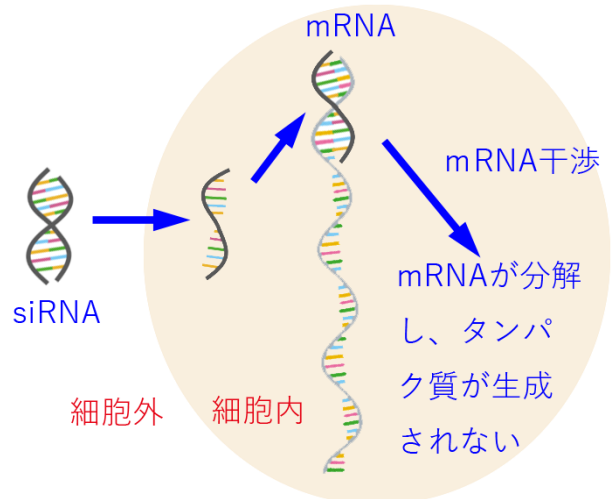


図. mRNA 干渉によるタンパク質生成阻害の主な概要